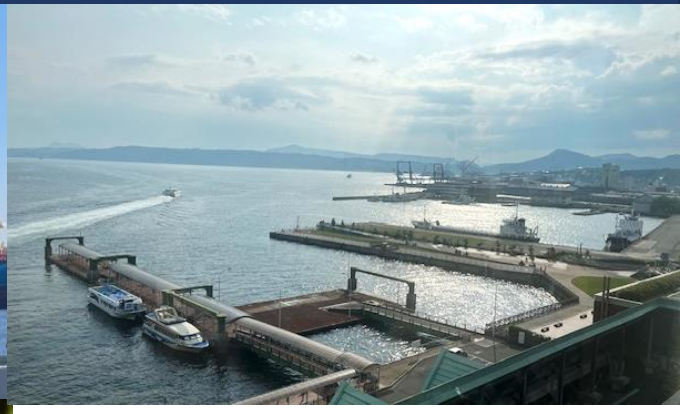


新たな海洋・海事の拠点づくりに向けた取組

世界とつながる知の拠点～海洋文化都市くれ



2024年7月5日

呉市



国立大学法人広島大学



海上保安大学校



公益財団法人笹川平和財団



◇連携する海外大学

世界海事大学（国連専門機関が設立）

+



呉市・広島大学Town & Gown 構想

アジアにおける新たな海洋・海事の拠点形成

広島大学海洋・海事未来研究所の創設

- ①国際法規、技術開発など学際融合研究
- ②海洋・海事の学際教育プログラムの提供
- ③海洋に係る国際連携。共同研究等の産学官連携

瀬戸内海のユニークな
環境、歴史、文化、海洋・
海事産業の集積を生かす

海洋リモートセンシング技術センター設置検討

目標：持続的な地域の 発展と大学の進化

世界とつながる知の拠点
～海洋文化都市

地域共創型人材育成 in 呉



呉市、広島大学、海上保安大学校と笹川平和財団の4者協定の連携項目

海洋・海事の教育・研究・社会連携拠点形成



アジアにおける国際的拠点。多様な分野から専門家が結集～海洋・海事未来研究所構想など

海洋・海事の国際機関等との連携



国際連携による、海洋・海事がバナンスに係る学際融合教育研究拠点の形成

広島大学の大学院学位プログラム



海に関わる高度人材の育成、学術×実学の文理融合により、複合的視点を持った人材の育成

海洋・海事DXの推進



自動運航船、ドローン利用、IoT漁業、海象予測などDXプロジェクトの研究・推進

グリーントランスフォーメーション(GX)



カーボンニュートラルポート、ゼロエミッション海上輸送、ブルーカーボン生態系の研究など

海洋・海事産業の創出に向けた連携



造船、船用機器、海運企業、マリナ運営企業等との連携による産業創出、イベント展開

その他、国際的拠点形成への連携



アジアの拠点となるための、世界トップレベルの教育、研究、社会連携活動拠点の整備

◆国際拠点形成による地方創生へ貢献

◆海洋基本計画、国連「7つの海」の貢献

◆自由で開かれたインド太平洋実現への貢献

4者の連携協定

呉市



広島大学 海上保安大学校 笹川平和財団



Town & Gown
海洋文化都市くれ
推進協議会
(60団体で2024.1.31
設立)

連携機関



独立行政法人 国立高等専門学校機構
広島商船高等専門学校
National Institute of Technology (KOBEN), Hiroshima College

独立行政法人 国立高等専門学校機構
大島商船高等専門学校
National Institute of Technology (KOBEN), Oshima College

独立行政法人 国立高等専門学校機構
弓削商船高等専門学校
National Institute of Technology (KOBEN), Yuge College

世界海事大学



ハサヌディン大学 バンドン工科大学
(インドネシア) (インドネシア)



呉市 ・ 広島大学 Town & Gown構想推進に係る連携

2023年7月

呉市・広島大学・海上保安大学校・（公財）笹川平和財団 Town & Gown構想推進の協定締結



2023年7月
広島大学・世界海事大学（WMU）大学間
国際交流協定締結

2024年3月

広島大学・海上保安大学校
・全国5つの商船系高等
専門学校の包括協定



2024年1月 呉市・広島大学Town & Gown構想海洋文化都市くれ推進協議会を60団体で設立(2024.7.5現在67団体)



呉市・広島大学Town & Gown構想に基づく

呉市、広島大学、海上保安大学校、笹川平和財団の連携事項

1

海洋・海事の国際的教育・研究・社会連携の拠点形成

- ・海洋・海事未来研究所（仮称）の設置検討
- ・瀬戸内CN国際共同研究センターの活動など

2

海洋・海事関係国際機関等との連携

- ・国際海事機関(IMO)と連携
- ・世界海事大学(WMU)、国際海事法研究所(IMLI)と連携

3

広島大学大学院の学際的学位プログラム実施

- ・海洋・海事関係の文理融合の学際教育(WMU、海上保安大学校との連携等)、海洋資源研究等のプログラム

4

先進技術を活用した海洋・海事DXの推進

- ・自動運航船、ドローン利用、海象予測、スマート水産業など海洋・海事分野におけるDXの推進

5

瀬戸内の自然環境を生かしたGXの推進

- ・カーボンクレジット、次世代燃料船、
- ・CNP(港の脱炭素化)への取組

6

海洋・海事産業の創出に向けた関連企業等との連携

- ・造船、船用工業、海運、水産、マリーンレジャー等の海洋・海事関連企業と連携したプロジェクト推進

7

その他、国際的な拠点の形成に伴う連携・協力

- ・海洋に係る新たな研究領域の創出、アジアやインド太平洋地域の人材育成

呉市・広島大学Town & Gown構想推進に伴う主要な研究分野

① 海洋ガバナンス

キーワード：国際海洋法・海事行政、海上安全、経済安全保障、海洋資源マネジメント、など

② 海上交通モビリティ・ロジスティクス分野

キーワード：自動運航船、ゼロエミッション船、海上モビリティ、物流DXなど

③ 海洋・海事モニタリング分野

キーワード：衛星リモートセンシング、海洋情報センシング、ドローンなど

④ 海洋・海事デジタルツイン分野

キーワード：流体、構造・材料、設計・生産・建造分野のデジタルトランスフォーメーションなど

⑤ 海上・海事レジリエンス分野

キーワード：海上交通の安全、海事災害、サイバーセキュリティなど

⑥ 海洋情報データサイエンス分野

キーワード：海の気象・海象の短期予測、スマート水産・養殖、ブルーカーボン生態系など

⑦ 海洋環境エネルギー分野

キーワード：洋上風力、波浪・潮流エネルギー、海洋マイクロプラスチックなど

⑧ 水産分野

キーワード：海洋生物資源保護、ブルーカーボン技術、スマート水産技術など

国際学会Asian-Pacific Technical Exchange and Advisory Meeting on Marine Structures 第37回アジア太平洋船舶海洋構造工学会議（TEAM2024）の開催

- ・ 日時：令和6年9月25日(水)～9月28日(土)
- ・ 場所：ビュー・ポートくれ ほか
- ・ 主催：第37回アジア太平洋船舶海洋構造工学会議
- ・ 共催：呉市
- ・ 概要：アジア太平洋地域における研究者及び技術者が、船舶・海洋構造物について最近の研究成果及び新しいアイデアに関する情報交換を行う国際会議
基調講演，研究発表，技術・文化ツアー等を行う

開催記録から



TEAM Conference
The aim of TEAM Conference is to provide an opportunity for researchers and engineers in the field of ships and marine structures in Asian Pacific region to exchange recent research results and new ideas, and to provide discussions of problems in design and production techniques of ships and marine structures.
All people who have already presented papers in previous TEAM conference or intend to present papers this time or in the future are welcome to attend the TEAM 2024 conference. All participants can enjoy the friendly atmosphere and enthusiastically exchange technical ideas of ships and marine structures in the TEAM conference.

TEAM 2024 KURE
The TEAM 2024 conference will be held at View Port Kure in Kure city, Japan from 25th to 28th September, 2024. The welcome reception, conference banquet, technical/cultural tour and accompanying persons program will be organized alongside the technical sessions by the local organizing committee.

Registration Fee
Each registration fee is: **(to be updated)**
00,000JPY for professional participants
00,000JPY for students
00,000JPY for accompanying persons
The registration fee is exempted for retired senior and honorable members.

Participation in TEAM 2024 KURE
If you are interested in participating TEAM 2024 KURE, please complete the attached form and send it to the address shown in the form. Abstract should be 250-500 words in length. The official language of the TEAM 2024 conference is English.
Topics
• External and/or Internal Loads for Ships and Marine Structures
• Structural Response of Ships and Marine Structures due to Linear/Non-Linear Wave Loads
• Structural Performance of Ships and Marine Structures
• Structural Design Criteria and/or Structural Design Method of Ships and Marine Structures
• CAD/CAM/CAE in Shipbuilding
• Digital Transformation in Maritime Industry
• Production Technique of Ships and Marine Structures
• Noise and Vibration Problems
• Offshore Structures Problems
• Marine Corrosion
• Marine and Offshore Renewable Energies
• Others

Deadlines
Abstract Submission: May 7, 2024
Notification of Abstract Acceptance: May 14, 2024
Preliminary Program: May 20, 2024
Submission of Full Papers: July 15, 2024
Notification of Full Paper Acceptance: July 23, 2024
Registration: Aug 8, 2024

TEAM 2024 KURE
The 37th Asian-Pacific Technical Exchange and Advisory Meeting on Marine Structures
25-28 September, 2024
Hiroshima, Japan



First Announcement
&
Call for Papers

令和6年度呉市における海洋関連イベント

「段ボールボートで君もキャプテン！ in 蒲刈」の開催

- ・ 日時：令和6年6月29日(土)～6月30日(日)
 - ・ 場所：県民の浜
 - ・ 主催：国土交通省中国運輸局，呉市，ビルックス株式会社・JTB共同企業体，中国地区内航船員対策協議会
 - ・ 後援：公益財団法人B&G財団
 - ・ 概要：段ボールでボートを作り，プールの上で船長体験を行う子ども向けイベント
 - ・ 参加人数：12家族34人
- ※昨年度まで似島(広島市)で開催。令和6年度に初めて呉市で開催



海洋文化都市くれ推進協議会の設立

「呉市・広島大学Town & Gown構想 海洋文化都市くれ推進協議会」の概要

1 設立の目的

協議会参加の行政機関・教育機関・団体・企業で議論しながら、呉市における海洋・海事の国際的拠点づくりを積極的に進めていくこととする。

- ①アジアにおける海洋・海事の国際的教育・研究・社会連携の拠点形成
- ②海洋・海事関係の国際機関等との連携
- ③海洋・海事に係る学際的な学位プログラムの実施等
- ④先進技術を活用した海洋・海事に関するDXの推進
- ⑤瀬戸内海の自然環境を生かしたGXの推進
- ⑥新たな海洋・海事産業の創出に向けた連携
- ⑦その他、海洋・海事の拠点形成に伴う連携・協力



2 協議会設立（2024年1月31日60団体で設立）※2024. 7. 5現在67団体

（行政機関） 5

（教育機関） 4

（団体） 10

（企業） 48